

第2回三丘温泉さくらまつりと

10年に1回の桜田神社御式年祭が一つとなった

盛大なイベントが開催されました。



平成22年4月2日(金)から始まった桜田神社御式年祭。



4月3日(土)厳かに桜田神社から
川尻に向けて神輿 出発



4月4日(日)東善寺やすらぎの里で、アンコールの中シャギリ隊踊る



4月4日に開催された今年の三丘温泉さくらまつりは、昨年を上回る観客動員の中、大きな事故もなく無事終えることができました。私自身、初めて会長という大役を任せられ、開催当日まで緊張した日々を送ってまいりました。しかし、当日お越しいただいた皆様の明るい笑顔と楽しい雰囲気の中、イベントが終わり安心している所であります。

最後に、開催当日に向けて裏方として準備されてきた方々、開催当日スタッフとして活動された方々、本当にお疲れ様でした。

来年以降も、少しずつ熊毛地域のまつりとして定着していくことを祈念し、今年の役目を終えたいと思います。本当に有難うございました。

第2回三丘温泉さくらまつり実行委員会
会長 松本 交示

徳修館杯ミニバス三丘大会開催

～小雪が舞う2月～



各サークルの紹介コーナー

2月6日(土)、熊毛体育センターにおいて、徳修館にゆかりのある山口・萩からチームを招待し、全8チームによる徳修館杯ミニバス三丘大会が盛大に開催されました。

三丘チームは、初戦萩の椿東(ちんとう)と対戦。接戦の末、惜しくも敗れました。

熱戦を繰り広げる試合やチーム同士の交流を通じて、2月の寒さを忘れる素敵な思い出が出来たと思います。

コミュニティ協議会は、三丘ミニバスの健闘をこれからも温かく応援していきます。

優勝 田布施

準優勝 附属光

敢闘賞 炎

三和会と三丘小学校の歩み

2月8日(月)三丘小学校の時習ホールにおいて、1年間、三和会の方々から御指導いただいた感謝の気持ちを込めて、新6年生10人による上演と謝恩会が開催されました。

今年の3月で、三丘小人形浄瑠璃の会が誕生し、丸15年を終える区切りの年です。三丘地区の伝統文化を継承する活動として、学校教育に取り入れた 元清水孝子校長をお招きし、楽しい雰囲気の中、催しを終える事ができました。

そして、子どもたち自身が「三味線・語り・人形使い」を行い、新5年生へ継承する姿に感銘を受け、元清水校長から温かく、そして子どもたちに希望を与えるお言葉をいただきました。

この会に参加された三和会の方々にとっても、長年の御苦労と楽しい思い出が走馬灯のようにめぐるひと時を過ごすことができたのではないでしょうか……。



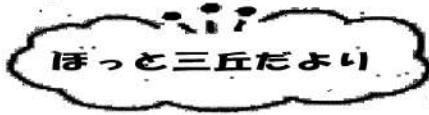
「傾城阿波の鳴門 順礼歌乃段」上演

※今回は、「安田の糸あやつり人形芝居」の活動について掲載しました。是非、自分たちが活動している団体を三丘地区の方々に広く知ってもらうために、情報の提供をお願いします。

活動内容が分かる資料(手書きでも構いません)と写真を添えて三丘徳修館までお持ちください。なお、発行時期や紙面の都合上、意にそえない場合はご容赦ください。

～今後の行事予定～

- ・4月19日(月)、5月19日(水)、6月19日(土) 13時～17時は、「徳修館」の一般公開日です。
- ・三丘徳修館のロビーにおいて、桜田神社御式年祭と三丘温泉さくらまつりの写真を展示しています。散歩道にお立ち寄りください。(5月末まで)
- ・毎月初めの登校日は、あいさつ運動の日です。みんなで元気良くあいさつを！！



第10号 ~ホットな心 ホットとする気持ち~
 【発行】"ほっと三丘"コミュニティ協議会(広報委員会)
 【編集】三丘徳修館
 TEL 92-0177

号外

徳修館あれこれ

第1回 全国の孔子像

昨年、中国山東省から孔子像が寄贈され設置されました。ところで、その孔子像は全国でどのくらいあるのでしょうか。

全国的に有名なのが、東京湯島聖堂にある孔子像です。これは 1950 年台北ライオンズクラブ寄贈した高さ 5m の孔子像で世界最大といわれています。

最近では、2008 年福田元総理が曲阜を訪問され、胡錦濤主席が来日。福田総理の出身校である早稲田大学での講演がきっかけで、中国政府から送られた像が早稲田大学構内に立っています。また、2009 年には桜美林大学に香港孔子学院から送られたブロンズ孔子像もあります。

その他、足利学校（栃木県）、多久聖廟（佐賀県）、泗水孔子公園（熊本県）、長崎孔子廟（長崎県）などにも建立されています。

山口県には維新公園内の杏檀公園に山口県と山東省の友好協定 25 年を記念して贈られた孔子のブロンズ坐像が設置されています。このように、全国にも数少ない学問の祖と言われる孔子像が、この三丘にあることは大きな誇りと言えましょう。

(杏檀…孔子が弟子たちに教えを説いた場所 学問所)

徳修館顕彰保存会 杉村洋治

アレ！！

こんな歌もありましたよね。

昭和30年代頃に、三丘温泉郷で歌われていた『三丘温泉音頭』をご存知の方はおりませんか？
今、三丘徳修館では、この歌の情報を集めて、再現したいと思っています。

歌を知っている方、テープが家にある方、歌ったり踊ったりしたことを覚えている方、何か耳寄りな情報がありましたら、三丘徳修館に御一報ください。

TEL 92-0177

※電話番号はぐれぐれもお間違えないようにお掛けください。

三丘温泉音頭

有馬草々子作

一、ハアヨイヨイヨイヤサト

三丘よいとこ宝の里よ

掘れば湯が出る玉が出る

ソレ玉がてる サテ

それじやけのんた

おいでませ おいでませ

二、ハアヨイヨイヨイヤサト

八代山越え三丘の里へ

湯治通いの夫婦鶴

ソレ夫婦鶴 サテ

それじやけのんた

おいでませ おいでませ